別紙

**申出書**

年　　月　　日

（あて先）

社会福祉法人はるにれの里

理事長　木村　昭一　様

住　　　　所

商号又は名称

代表者職氏名（申出人）　　　　　　　　　　　　　印

　一般競争入札参加資格確認申請書を提出するにあたり、下記事項について誓約することを申し出ます。

記

１　契約を締結する能力を有しない者及び破産者で復権を得ない者でないこと。

２　地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）第167条の4第２項各号のいずれかに該当する者及びその者を代理人、支配人その他の使用人又は入札代理人として使用する者で、その事由の発生の日から申し出日までにおいて３年を経過しない者でないこと。

３　札幌市競争入札参加停止等措置要領（平成14年4月26日財政局理事決裁）の規定に基づく参加停止の措置を受けている期間中でないこと。

４　会社更生法による更生手続き開始の申立てがなされている者又は民事再生法による再生手続き開始の申立てがなされている者等経営状態が著しく不健全な者でないこと。

５　札幌市暴力団の排除の推進に関する条例（平成25年条例第６号。以下「条例」

という。）に基づき、次に掲げる者でないこと。

（１）役員等（申請者が個人である場合にはその者を、申請者が法人である場合には

その役員又はその支店若しくは営業所（常時契約を締結する事務所をいう。）の代表者、申請者が団体である場合は代表者、理事等をいう。以下同じ。）が暴力団員（条例第２条第２号に規定する暴力団員をいう。以下同じ。）であると認められる者

（２）暴力団（条例第２条第１号に規定する暴力団をいう。以下同じ。）又は暴力団員が経営に実質的に関与していると認められる者

（３）役員等が自己、自社若しくは第三者の不正の利益を図る目的又は第三者に損害を加える目的をもって、暴力団又は暴力団員を利用するなどしたと認められる者

（４）役員等が、暴力団又は暴力団員に対して資金等を供給し、又は便宜を供与するなど直接的あるいは積極的に暴力団の維持、運営に協力し、若しくは関与していると認められる者

（５）役員等が暴力団又は暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有していると認められる者

|  |
| --- |
| 私は、本申出書で誓約した事項に関して虚偽の申告をしたことが判明した場合又は  誓約事項に違反したことにより、法人と締結した契約を解除されても異議を申しません。また、これらにより損害が生じた場合であっても、法人に対して何らの請求もしません。 |